



泥んこ 最後のレシーブ

全国の「どろんこバレー」の草分けとされる大分県中津市の泥田バレーボール大会の最終回が2日、市内の田んぼで開かれた。参加した88チームの選手は、そろいのTシャツや仮装姿で登場。泥に足

を取られて倒れ込む姿が見物客の歓声を誘った。1989年から開催されてきたが、主催の地域おこしグループ「竹馬会」のメンバーの高齢化などを理由に25回目の今年で幕を閉じる。初回からこれまでに計1377チーム、約1万2千人が参加したという。

(溝脇正撮影)